



第71回きたみ菊まつり(10/7～15)。北見駅前広場では夜間ライトアップされた菊花のほか、チョウや金魚などの立体映像(ホログラム)が来場者の目を引いていました。写真上は「菊の女王」の笹渕優佳さん(みんとロード会場)



2023
健康経営優良法人
Health and productivity
ブライツ500

当所では2023年3月に
認定を取得

2023年 11 月号
隔月発行No.168

CONTENTS

- 当所会員ニーズ調査結果
- 今冬もホワイトイルミネーション (第4回)
- 第4回会員親睦交流事業実施
- 会員事業所健康経営優良法人紹介③
- 景気動向調査・電気料金値上げ実態調査の結果
- セミナー抄録

当所の利用・事業満足度 6割超える 期待する事業はさまざま 当所会員ニーズ調査結果

当所は全ての会員事業所を対象に7・8月に実施したニーズ調査の結果をこのほど、まとめました。

新型コロナウイルスや原材料の価格高騰などに企業経営が大きな影響を受けている中、会員事業所のニーズを把握し、今後の支援や事業の充実を図ることを目的としたもの。

オンライン回収（インターネット回答）で、回収率は10・5%（180事業所、サービス業52事業所、小売業34事業所、建設業31事業所…）。

当所の利用状況について、「よく利用している」26事業所、「たまに利用している」85事業所、「あまり利用していない」60事業所、「まったく利用していない」9事業所。

利用事業の最多は

セミナー・講習会

利用している事業（複数回答）の最多は「セミナー・講習会」（23・9%）。次いで、「会議参加（青年部、女性会、部会等）」（19・4%）、「補助金支援金申請サポート」（12・2%）、「福利厚生制度（保険・共済）」（9・5%）、「事業（人材確保、健康診断、所報チラシ同封サービス、永年勤続従業員表彰等）」（7・7%）、

「資金調達相談（マル経、道融資等）」（7・2%）、「労働保険手続き代行」（5・0%）など。

「あまり利用していない」「まったく利用していない」理由について、「専門家、金融機関などに相談先がある」43事業所、「サービス内容を知らない」26事業所。

今後、最も期待する事業は

補助金・申請金支援サポート

事業に対する満足度について、「大変満足している」21事業所、「満足している」97事業所、「どちらとも言えない」60事業所、「やや不満がある」2事業所、「不満がある」は皆無。

今後、当所が実施する事業で期待すること（複数回答）について、「その他」（15・1%）を除き、上位から「補助金・支援金申請のサポート」（14・3%）、「セミナー・講習会」（8・8%）、「人材確保支援」（8・6%）、「中心市街地活性化（空き店舗対策、地域活性化等）」（8・2%）、「観光振興・地域イベント（ほんちまつり、街コン・婚活、イルミネーション等）」（7・2%）、「販売促進支援（展示会・商談会出席、ビジネスマッチング）」

（5・4%）、「資金調達相談（マル経道融資等）」（5・1%）など。

入会の動機（複数回答）について、最多は「地域経済の発展、地域活性化への貢献」（29・6%）、次いで「経営に関する情報収集のため」（18・6%）、「経営相談（資金調達、税務補助金・助成金申請、創業等）」を受けるため（14・3%）、会員サービス（事業、セミナー、保険・共済加入、経済センター利用割引）を受けるため（13・1%）などの順。

当所の広報活動の「所報」について、「必ず読む」86事業所、「時々読む」81事業所、「ほとんど読まない」12事業所、「読まない」1事業所。ホームページについて、「よく見る」5事業所、「たまに見る」68事業所、「ほとんど見ない」82事業所、「まったく見ない」25事業所。

意見・要望として、財務力をつける講習会、オンラインセミナー、創業支援の拡大、会員間交流の活発化、観光客・移住者を取り込むための情報発信、縮小する時代にあわせた取り組み、新しい経済センタービルへの移転をきっかけとしたさらなる地元経済のけん引など、さまざまな声が寄せられました。

当所では、今回会員から寄せられた声を経営支援や事業に反映していくこととしています。

なお、調査の詳細は当所HPにてご覧いただけます。

（担当 古川佳佑）

お菓子に文化と真心を添えて

菓子屋 **大丸**

本店/北見市北2条西2丁目
電話0157-24-2816
常盤店/北見市常盤町3丁目3番20号
電話0157-57-7180

舗装工事設計施工



河西建設 株式会社

代表取締役社長 篠尾和孝

本社/北見市花月町6-2
電話(0157)61-3101番
FAX(0157)61-3103番
プラント/北見市端野町忠志14-1
電話(0157)56-3668番

税理士法人

中央総合会計北見

税理士 井内敏樹
税理士 西村純一

北見市北3条東2丁目
電話(0157)24-8866
FAX(0157)24-6108





物流問題に理解を深める

役員・議員研修会

当所の役員・議員研修会が9月13日、「今、物流に何が起きているのか。今後の想定と当面の対策」をテーマに33人の出席により、ホテル黒部で開かれました＝写真＝。

講師は、物流対策特別委員会を設け国に政策提言などを行っている（一社）北海道商工会議所連合会（道商連）の福井邦幸業務推進部長。

北海道の課題として、トラックドライバーなどの「2024年問題」のほか、函館一長万部間の鉄道、青函トンネル・共用走行、単独では維持困難とするJR北海道黄線区（石北線・新旭川一網走など8区間）として掲げ、道商連、道、国の動きなどを交えて説明。当地域においては、石北線（特に下り貨物）の活用、トラックの空き活用（片荷減）、検討の場を設けること（商工会議所の役割）を助言していました。（担当 酒井 正則）



地域の暮らしと経済を守り続けるために オホーツク物流セミナー

北海道物流を支える鉄道輸送の会、当所、オホーツク商工会議所協議会主催の「オホーツク物流セミナー」が10月27日、約330人の参加により、北見芸術文化ホールで実施されました＝写真左＝。

講演で北海商科大学商学部の相浦宣徳教授が「オホーツクにおける物流問題の整理と打開に向けた議論の方向性」、パネルディスカッションでは道商連の福井業務推進部長が物流問題の実情や提案、国分北海道(株)の島淳二物流・システム部長とホクレン農業協同組合管理本部の湊興令物流本部長が担当する物流業務の現状や課題、対策などについてそれぞれ説明。

この中で、「往路と復路の荷物量の差が大きい（片荷）」「鉄道維持の問題」などオホーツク地域の課題、現状の物流サービス水準が保てなくなるという危機感、商慣行見直しの必要性、物流問題に対応する官民の取り組みなどが示されました。その上で、「地域住民、消費者を含めた取り組みが必要」「皆さまに自分に関わることとして認識してもらいたい」と訴えていました。

当所の舩川誠会頭も閉会のあいさつの中で「持続可能な人流と物流の実現が地域の経済や暮らしを未来につなぐ。この地域課題の解決に向け大きな力となるのは地域の皆さまの理解と協力が必要不可欠」と協力を呼びかけました＝写真右＝。

（担当 服部 浩司）



部会・委員会の開催状況

部会・委員会が9月中旬から10月下旬にかけて開かれ、情報を共有・交換したほか、講話により、所管する関連事項について理解を深めました。開催日、講話テーマ（議題）、講師は以下の通り。

また、委員会ではペーパーレスの取組を推進しております。

運輸車輛部会（9/20）2024年問題を乗り越える運賃適性化に

ついて～運賃交渉・条件改善・利益創出のポイント（船井総研ロジ(株)グループマネージャーシニアコンサルタント 松尾一志さん）

建設業部会（9/25）時間外労働の上限規制（2024年問題）対策について（三井住友海上保険(株)経営リスクアドバイザー 古山直子さん）

都市振興委員会（9/14）北見市立地適正化計画中間報告（北見市都市建設部都市計画課長 石田博紀さんほか）

中小企業・税務労政合同委員会（10/5）地元企業へのU I J ターン就職体験談（(株)北見薄荷通商営業推進部長 木幡大輔さんほか）

交通観光委員会（10/12）北見市の魅力（北見市地域おこし協力隊 上地雄大さん）

総務委員会（10/30）ハイブリッド（リアル会議とオンライン会議の併用開催）で、所管事業経過報告、令和6年新年交礼会の開催など

オホーツクのおいしさ、ぎゅっと。

ながたあめ

LOVE CANDY LOVE HOKKAIDO

永田製鉛株式会社

ホテル 黒部

北見市北7条西1丁目
TEL 0157-23-2251 FAX0157-23-5492
URL <http://www.hotel-kurobe.co.jp>
E-mail kitami@hotel-kurobe.co.jp

いつもご利用いただきありがとうございます

北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2
TEL (0157) 24-8711(代)
FAX (0157) 24-1553

空港でのお買い物は

村一番

日本一・北見玉ねぎ
日本一・オホーツク海の鮭
日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎(0152) 74-3715



4回目を迎えるホワイトイルミネーション

ロータリーひろばにも 12月～1月31日

本年度も『がんばろう北見!』応援ホワイトイルミネーション事業が12月1日から小公園などで実施されます。

コロナ禍の令和2年度から『がんばろう北見!』応援実行委員会(委員長 河合昭徳当所副会頭)、北見ぼんちまつり実行委員会、北見市観光協会、当所が主催(共催)、北見市の後援により始めた取り組み。多くの市民が来場し散策や記念撮影を楽しむ冬の中心市街地の風物詩ともなりました。

コロナ禍が落ち着きを見せるも物価や原材料の高騰等により地域経済の環境が厳しさを増す中、地域の閉塞感の払拭や、市民や子どもたちの「ふるさと心」の醸成とともに、医療従事者への感謝を表し、北見の安心・安全を内外へ発信していくことを目的に今年も実施します。

年々拡充されてきた同イベント。今年も小公園のほか、山下町のロータリーひろなどにもLED電球(約9万個)によるイルミネーションを点灯します。1月31日まで午後4時から同9時まで点灯します。これまで同様、継続実施に向けて、

市民・企業に広く芳志を募っています(一口1000円、12月28日まで)。振込先は北見信用金庫本店営業部、口座名義は、がんばろう北見応援実行委員会(ガンバロウキタミオウエンジツコウインカイ)、口座番号は普通預金1286522(北見信用金庫本支店からの窓口扱いでの振込手数料無料)。ご協力をお願いいたします。(担当 武田卓)

今年も地産地消フェスタに参加

市内の農畜産物や加工品を揃えた第12回北見地産地消フェスタが9月2日、駅南多目的広場で実施されました=写真=。



当所は主催者の北見市地産地消推進委員会の構成団体として、毎年出店しています。豚の丸焼きや、ゆでとうきびなどに行列ができる中、当所は新たにミントジェラート(アイスクリーム)の販売ほか、オニオンスープなども入った「カプセルトイ」(小型自動販売機)を設置。おなじみのキャンディすくいも行い、親子連れや子どもたちを楽しんでもらいました。ジェラートは早々に完売しました。

(担当 安藤 辰徳)



中小企業の元気は、地域の元気!

オホーツクの元気を応援する - 中小機構 -

中小機構の主な支援メニュー

- ・専門家無料経営相談(原則第2・第4月曜日)
*開催日についてはお問い合わせ下さい
- ・専門家の長期派遣(経営課題を根本から解決)
- ・地域の特徴を活かした新商品や新サービスの開発支援

- ・海外展開(現地視察、商談、計画のブラッシュアップなど)
- ・小規模企業共済(経営者の退職金制度)
- ・経営セーフティ共済(連鎖倒産防止制度)
- ・人材育成(中小企業大学校 旭川校)

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人
中小企業基盤整備機構 北海道本部 北見オフィス
〒090-0023 北見市北3条東1丁目2番地 北見商工会議所2F
TEL0157(57)5677 FAX0157(57)5688
担当/松田

第4回会員親睦交流事業

24人が参加し、大阪・神戸で、芸術と芸能、温泉などを堪能

シルクドゥソレイユ なんばグランド花月 有馬温泉 神戸クルージング...



第4回会員親睦交流事業が9月28日から30日までの日程で、24人(夫婦7組)の参加により実施されました。

初日28日。女満別空港から羽田空港経由で伊丹空港へ。夕方には日本三古泉の一つ・有馬温泉に到着。眺望に優れた高台に立地する有馬グランドホテル泊。山峡に広がる情緒あふれる温泉街、名物湯「金泉」と「銀泉」の異なる泉質に浸かりリフレッシュ。夜の懇親会では、芸妓さんを交え＝写真下＝、舞や会話を楽しんだり、お座敷遊びで大盛り上がり。

2日目29日は、世界最高峰のサーカス・エンターテインメント集団・シルクドゥソレイユ(カナダ)の大阪公演。最も愛された伝説のショー「アレグリア」をS席3・4列目から鑑賞＝写真上＝。「希望に満ち溢れた歓喜の物語」に感動。この日は、生田神社を経て、さらに神戸クルージング+ディナー。船上からの見事な仲秋の名月、神戸の夜景を堪能。

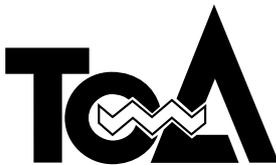
宿泊ホテルは「スモール・ラグジュアリーホテル」(小規模な高級都市型ホテル)と称されるホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド。オーシャンビューテラス、ジャグジーバス付きの客室で非日常空間の一夜を過ごしました。

最終日30日は、吉本興業が運営する劇場なんば花月へ。ザ・ぼんち、笑い飯、ミルクボーイ、インディアンズ、山田花子ら、テレビなどでおなじみの豪華メンバーが次々に登場し、漫才、新喜劇と、笑い放し。ぼんちの高齢ぶりも目を引いたとか。

機窓の夕景が夜景に変わり、女満別空港着は午後7時半過ぎ。「くつろぎと感動を!最後は笑って帰りましょ♪ 満喫2泊3日」は、天候にも恵まれ、皆様のご協力により、無事終わることができました。次回の会員親睦交流事業にご期待ください。

(担当 中島 沙織)

オホーツク圏に精通する
地域経済の情報企業



■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査 ■データサービス

おかげさまで創業 63年

株式会社 東亜リサーチ

〒090-0046 北見市北6条西5丁目1番地
Tel(0157)23-6288/fax(0157)24-1033
URL:http://www.toa-research.co.jp
E-mail:info@toa-research.co.jp

自動車ボデー製作・塗装
堂田車輛工業株式会社



新明和サービス指定工場 大型自動車焼付塗装



本社
〒099-1587 北見市豊地69番地20(工業団地)
TEL: 0157-36-3105 FAX: 0157-36-0298

帯広工場
〒080-2463 帯広市西23条北2丁目17番地20
TEL: 0155-33-8101 FAX: 0155-33-8102

不動産賃貸・管理・売買

セクト



株式会社セクト

本店

北見市とん田東町404番地

賃貸営業部/売買営業部

TEL 0157 23-2103

TEL 0157 23-2183

美幌支店

美幌町稲美90番地96

TEL 0152 73-3000

夕陽ヶ丘支店

北見市高栄東町1丁目11番2号 イオン様向

TEL 0157 23-8126

宅地建物取引業 北海道知事 オホ (6) 第292号・賃貸住宅管理業 国土交通大臣 (2) 第2708号

営業時間/10:00~18:00 定休日/水曜日

<https://www.e-sect.co.jp/> セクト 検索



「健康経営優良法人2023」認定 会員事業所紹介②

今号では(株)きたみ観光バス(小澤友基隆社長)自動車部長の橋本雅範(61)さんにお話を伺いました



運輸業ならではの取り組みも 休暇取得強化、休憩室拡充、コロナ・インフル対策...

Q：健康経営に取り組むきっかけは。

A：質の高い輸送サービスを安全・継続的に提供するためには、従業員が心身ともに健康で生き生きと働ける環境が必要です。この考えのもと、5年ほど前から業界に求められた健康経営にも関連する取り組みを進めていました。健康経営優良法人への申請はアクサさんに勧められたのがきっかけ。2022、2023年と連続して申請・認定されています。

Q：主にどんなことに取り組んでいますか。

A：健康診断の受診勧奨はもちろん、食と健康をテーマにした社内研修を実施。家庭用管理医療機器として認定された整水器を社内に設置しています。また、ストレスチェックの結果を分析し、職場環境の改善と、メンタルヘルスの外部相談窓口の活用・周知を図っています。

Q：心身共に充実することを目的とした「ワークライフバランス」（仕事と生活の調和）も推進していると聞きましたが。

A：運転者の勤務間インターバル(勤務と勤務の間の休憩時間)について、法令の上限よりも厳しい会社独自の基準を設けています。また、従業員の希望を優先した「休暇取得強化月間」を設け、まとまった休暇を取得しやすい環境を整えています。

Q：令和2年以降、企業としても新型コロナウイルス感染症への対応が必須でしたね。

A：社内での感染対策の徹底、出勤時の検温による体調把握はもちろん、ワクチンの職域接種を実施しました。さらに密集を避けるための休憩室を拡充しました。また、希望する従業員を対象にインフルエンザ予防接種を会社の費用負担により実施しています。

Q：これら健康経営に関する取り組みによる効果は。

A：以前からやってきた労務管理や働き方改革が、健康経営を掲げ推進することにより、従業員がより深く理解し、意識して取り組むようになりました。

Q：来年4月から運転者の労働時間に関するルールが改正（1日の拘束時間が短くなる、1日の休憩時間が9時間を下回らない等）されます。今後の取り組みは。

A：慢性的な運転者不足の中、ルールを守り、さらに厳しい会社独自の基準を検討していかなければなりません。健康経営での目標は「ブライツ500」（上位500の企業に与えられる称号）の水準になればと。そこに向けて継続して努力し、効果を上げることに意義があると思います。



(株)きたみ観光バス 北見市端野町二区480番1 TEL57-4130

【企業概要】平成4年美山観光バスとして創業、一般貸切旅客自動車運送事業（貸切バス事業）を営み、貸切バスのほか、スクールバス運行、学校給食輸送などの委託業務を行っています。平成11年現在の社名に商号変更、31年網走バス(株)の完全子会社に。昨年6月貸切バス事業者安全性評価認定制度「一ツ星」に認定、12月、北見市東相内から現在地に新築移転。現在、保有車両は11両、従業員は23人。



(株)きたみ観光バスHPから



五十嵐建設株式会社

090-0045 北海道北見市北5条西7丁目24番地
TEL (0157) 24-5145 代表
FAX (0157) 24-5161

染み抜き 今まであきらめていませんか？

しみ抜き名人の紹介

成中 健二
●不入流119師範代
●染色補正0009技能士

●和服 ●洋服
●京あらい

インターネットでご覧ください。



株式会社 成中クリーニング

本社工場 ☎0157-36-4321

0120-450-490

成中クリーニング 検索



ARCS GROUP

株式会社 **道東アークス**

〒090-0056 北見市卸町3-3-3
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS
Fresh Discounting Everyday.
BigHouse
ビッグハウス

RALSE
ラルスマート

FOOD MASTER BASIC

フクハラ **FIRST**
ファースト

北見の「食」を元気に、豊かに、そして美味しく

回転寿司 トリトン
TORITON 出

三輪店 北見市東三輪4丁目12番地
夕陽ヶ丘店 北見市美芳町2丁目5番1
遠軽店 遠軽町大通り北7丁目80

おいしくてためになる
お菓子づくりを

www.seigetsumi.jp

SAKAI
SAKAI
SAKAI
SAKAI
SAKAI

月 清

名刺／はがき／封筒／DM／伝票／チラシ
文集／記念誌／ポスター／ステッカー

SAKAI PRINTING CULTURE

株式会社 坂井印刷

北見市桜町1丁目4番地2
TEL 0157-23-2116 FAX 0157-23-2119

景気動向調査 結果

業種別 業況D・I値 全業種が好転・改善
サービス業は38.5ポイントの大幅な好転

■令和5年度第II四半期の景気動向調査結果

[10月、市内5業種150社、調査方法：インターネット (Google Forms)・FAX、回答率70.0%]

業況 (令和5年7～9月) は、前年と比べて「好転企業」「悪化企業」がともに33.3%となり、D・I値 (景気動向指数) はゼロ。このD・I値は前年同期と比べ17.4ポイント改善、前期と比べて△3.8ポイント悪化しています。

業種別の業況D・I値は、サービス業26.7、製造業と卸売業ゼロ、小売業△4.4、建設業同12.0。前年同期と比べ、全業種でプラス幅が増え、サービス業38.5、建設業20.0、小売業16.4、製造業14.3、卸売業4.5ポイント好転・改善しています。

全業種の来期 (10～12月) の見通しは、「好転企業」21.0%、「悪化企業」34.3%でD・I値は△13.3。前年同期と比べ6.1ポイントの改善の見通し。

経営上の一番の問題点 (全業種) は、①諸経費増、②人材不足、③人件費増、④得意先減少、⑤同業者間の競合 (前回調査から④⑤が逆転) となっています。具体的な業界問題点として、資材高騰や人材不足などにより、「受注予定工事延期や見直し」 (建設業)、「仕事の仕組みを変えてく必要を感じている」 (製造業)、「スムーズに商品が入荷せず年末年始商戦が不安」 (卸売業) などの記載がありました。

電気料金値上げ実態調査 平均26.9%増加、価格転嫁率24.4%

景気動向調査に付帯して電気料金値上げに関する実態調査を実施しました。電気料金総額の1年前との変化について、「(増加) 20% 未満」の企業は40.0%、「(増加) 20～40%未満」28.6%、「(増加) 40～60%未満」7.6%と9割近くの企業で増えています。電気料金の増加割合は平均26.9%でした。

電気料金値上げに伴う価格転嫁について、「多少できている」企業は34.1%、「今後していく」企業は31.9%、「するつもりはない」は34.1%。電気料金の増加分に対する価格転嫁の状況は、「2割未満」16.5%、「2割以上5割未満」11.0%、「5割以上8割未満」3.3%で、価格転嫁率 (電気料金の増加分に対する販売価格等への転嫁割合) は24.4%にとどまっています。(これは100円コストアップで24.4円しか販売価格等に反映できていないことを示しています。)

電気料金値上げ対策として、「電力を使用する機器の見直し (削減等)」 (13社)、「電気料金区分 (高压等) の見直し」 (11社)、「太陽光発電等の導入」 (5社)、「省エネ設備の導入」 (4社) などを行ったとの回答がありました。

また、具体的な取り組みとして「こまめな消灯」 (製造業、建設業)、「人感センサーの設置」 (製造業)、「作業内容の見直し」 (製造業)、「残業時間減らし」 (卸売業)、「ノー残業デー」 (小売業)、「看板の点灯時間短縮、店内照明調整」 (サービス業) などの記述がありました。

※調査結果の詳細については、当所のホームページを確認ください。

(担当 瀧口 花帆)

交流会・セミナー抄録



健康経営セミナー

当所の主催、北見保健所、北見市、アクサ生命保険㈱の共催による「健康経営セミナー」(9/15)では、受講者10人が健康経営優良法人中小規模法人部門「ブライイト500」に3年連続認定されている㈱浅野製版所(東京)の新佐絵史経営企画部長から健康経営の実践を学んだほか、情報交換により、同経営による理解を深めました。

健康経営エキスパートアドバイザーの新佐さんは、健康経営のきっかけから、取り組み、その効果などについて説明しました。

「労働環境が悪く退職者が多いブラック企業」からの脱皮を目指して、働き方改革、健康経営に取り組み、これらを推進する土壌づくりができ

ていなかった。そこでコミュニケーション不足の解消、少ない人数でも業務を回せる体制づくりの視点で健康経営を本格化。研修やイベントで健康を意識する仕掛けや職場づくりを展開しているとのこと。

これらの結果、「労働時間が減ったにもかかわらず売り上げが回復傾向。社員の意識が高まった。幸せな職場になりつつある」と話す新佐さん。

「人手不足によって企業経営が困難な時代。健康経営は経営手法の1つ。社員の健康づくりは目的ではなく手段」「認定される企業が増えていきます。これが当たり前の時代が迫っています」「健康経営(申請準備)は組織の課題を洗い出す最高のツール」などと助言していました。

(担当 中島沙織)

当所中小企業相談所、北見ビジネス総合サポートセンター、北見市の主催・共催による「創業者交流会」(10/19)では、創業して間もない9人が中小企業診断士の藤田貴史さんの基調講話(頼れる味方!支援機関との上手なつきあい方)を聞いたあと、支援機関の担当者も交えて情報交換をしました。

参加者は、これまでのキャリアや趣味・特技、取得した資格を生かした起業など強みはさまざま。女性3人は子育てを経たり、子育て中の自宅での開業、男性には定年退職後の



創業者交流会

起業への挑戦も。

自己紹介に続くフリートークでは、名刺交換から始まり、事業内容をPRしたり、集客・顧客獲得や経理など、創業後、抱えている悩みも披露。支援機関の担当者に助言を求めるなど、今後の事業活動に意欲を見せていました。

藤田さんは、「同じころに創業し今日、出会ったつながりを大切にしてください。人のつながりに助けられることがあります」と鼓舞するとともに、支援機関の活用を促していました。

(担当 武田卓)

また、「創業実践セミナー」(9/4・5)では、創業プランを持つ受講者4人が藤田貴史さんから創業に係る基礎知識から、ノウハウ、創業計画書の作成まで、事例を交えて学びました。

(担当 竹中秀之)

地域から全国まで
物流戦略のパートナー

地域に根ざし - 未来へ

北見通運株式会社
KITAMI

本社：北見市豊地93番地1
☎(0157) 66-1200(代) FAX(0157) 66-1300
http://kitamitsuun.co.jp

■札幌支店 札幌市白石区流通センター3丁目1-4 ☎(011) 865-3135
■オホーツク支店 網走部美幌町美里21-1 ☎(0152) 73-3148

引越専用フリーダイヤル ひっこしはマルクン
0120-125480

～安全と信頼を地域～

IKH
INTER KEIBI KUSHO

INTEGRITY × KINDNESS × HAPPINESS

施設警備/巡回警備/保安警備
交通誘導警備/駐車場警備/イベント警備

インター警備保障有限公司
020-0062 北見市北津社3丁目1番48号
TEL:0157-52-9930 / FAX:0157-92-6901
E-mail: info@inter-keibei.co.jp
URL: https://inter-keibei.co.jp

これまで、これからも、
地域とともに。

KITAMI SHINKIN

北見信用金庫

令和5年度定期健康診断 110事業所・526人受診

当所は、秋の定期健康診断を9月19、20の両日、50事業所242人の受診により北見地域職業訓練センター（スキルアップセンター北見）で実施しました。

福利厚生支援の一環として会員事業所経営者と従業員を対象に行っている春と秋の同健診。

春は4月25、27日の日程で60事業所284人が受診しました（会場・スキルアップセンター北見）。

本年度の春・秋の受診事業所数は110社、受診者数は526人でした。

来年度も春と秋の定期健康診断を予定しています。健康管理にお役立てください。（担当 中島 沙織）

創業・開業から さまざまな経営課題に対応

ビズサポ北見

当所が運営する「北見ビジネス総合サポートセンター」（北見経済センター2階、通称・ビズサポ北見）では、専門コーディネーターが経営課題を抱える中小企業経営者をワン

ストップサービスでサポートしています。

同サポートセンターには、事業提携先の中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスと北海道知的財産情報センター北見サテライトが同居しています。

同北見オフィスをはじめ、北見工大、金融機関、税務・法務機関と連携して相談案件に応じた専門家の紹介も行っています。

創業・開業から事業の経営に係るさまざまな課題対応など、同サポートセンター（TEL 57・5677）に相談ください（無料）。

同サポートセンター（旧オホーツク産学官融合センター）は、令和3年12月、柏陽町から北見経済センターに移転し、本年4月から現在名となりました。（担当 竹中 秀之）

（公財）北海道中小企業 総合支援センター

当所内に設置されている（公財）北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部では職員3名（うち2名非常勤）体制で中小企業・小規模事業者のさまざまな経営課題に係る相談に応じています（無料）。お問い合わせは、同オホーツク支部（TEL 31・1123）へ。



AXA-A2-2209-1161/9WD

「健康経営」は、特定非営利活動法人健康経営推進会の登録商標です。

83%が実感！
アクサ式やりがい効果
※アクサ式導入企業156社のデータより
健康経営アクサ式

やりがいが集まって、会社はつよくなる。

「離職率が下がり始めている」「生産性がアップしてきた」。いま、経営者の皆様のそんな声が増えています。それはきっと、アクサの健康経営による「やりがい効果」。心と身体の健康をケアすることはもちろん、ある会社では「仕事と治療の両立」や「社内サークル活動」などに取り組み、夢や生きがい、働きがいといった「社会的健康」までをサポートしています。社員一人ひとりがやりがいをもって働ける環境をつくり、会社全体も元気に変えていくために、アクサ生命がお手伝いします。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社
旭川支社 北見営業所
〒090-0016 北海道北見市大町 70-1
TEL 0157-23-4127





視察研修会に参加する女性会会員

女性会9月例会 釧路の式典、視察研修会に参加

女性会の9月例会として、27日、会員12人が釧路商工会議所女性会の創立50周年記念式典などに出席しました。

ANAクラウンプラザホテル釧路での同式典では、吉田敦子会長のあいさつ、蝦名大也釧路市長らの祝辞に耳を傾けました。

記念講演では猛禽（もうきん）類医学研究所の齊藤慶輔代表が「野生動物とのよりよい共生社会を目指して」と題して講演しました。

また、翌28日には、釧路商工会議所女性会が主催する道東ブロック商工会議所女性会視察研修会で阿寒湖畔の前田一歩園財団の森を訪ね、新井田利光理事長から同財団の沿革や森づくりを学びました。

（担当 池亀由基）



青年部10月例会

青年部10月例会 DXの概要や実践学ぶ

青年部の10月例会が12日、会員62人の出席により、北見経済センターで開かれました。

今回のテーマは「DX（デジタル・トランスフォーメーション）が未来のビジネスを切り拓く」、サブテーマは「デジタルの活用による効率化と生産性の向上」。

第1部では、DXの概要や必要なる理由の説明に傾聴し、DXについて理解を深めました。第2部では紋別市に移住し、オホーツクのDXの推進に取り組みITエンジニアの永澤慶章さん（エコード合同会社代表）から「Just Try!『DX実践』の方程式」の演題のもと、デジタル活用の効率化や生産性向上について学びました。

（担当 武田卓）

事業承継、IT技術導入、 経営環境への対応...

各種 無料相談

当所は会員事業所対象の各種相談を無料で行っています。いずれも予約が必要です（TEL 23-4111、相談日は休日等で変更する場合があります）。

事業承継相談室

「事業承継相談室」を月2回実施し

ています。北海道事業承継引継支援センター北見サテライト担当職員による対応。年内は11月22日、12月6日・13日に予定。

DX・BCP個別相談

IT技術を導入し業務改善を目指すDX（デジタルトランスフォーメーション）・BCP（事業継続計画）に関する個別相談窓口を設けています。

DX、BCPをどう進めればいいのか分からない方に対して、ITコーデ

イナー・BCP導入コンサルタントの阿部裕樹さんが助言します。来月1月までの予定は11月21日、12月19日、1月23日。

個別経営相談

専門家による個別経営相談窓口を毎週金曜日（基本）に設けています。経営環境の変化の影響等の相談に対応しています。相談員は合同会社ふじた経営企画代表社員の藤田貴史さん（社会保険労務士、中小企業診断士）。

株式会社 安全

〒090-0835 北見市光西町172
TEL 0157-24-4030
FAX 0157-24-5272

ガラス事業部
TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

チーゼル事業部
TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

塗料事業部
TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

介護レンタル事業部 介護の **おんせん**
TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・遠軽営業所
紋別営業所・中標津営業所

オホーツクの市町村を 日本で一番健康に!

あなたの未来を強くする

住友生命

住友生命保険相互会社 北見支社
〒090-0040
北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F
TEL:0157-24-8032

北のかおり



北見ハッカ通商

KITAMI HAKKA TSUSHO Co.

北見市卸町1-7-3 TEL(0157)66-5655





試薬・臨床検査機器試薬・分析機器 販売
科学機器・理化学機械器具・工業薬品

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市卸町1丁目6番地2
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
<https://www.ohtsuki-r.co.jp>

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部 札幌営業部

ネットトヨタ北見から 新型ヴェルファイア登場



PhotoZ Premier(ターボガソリン・4WD)

Netz Kitami ネットトヨタ北見
本社・マイカーセンター / 北見市東三輪3丁目22番地
TEL.(0157) 24-0010
網走店 / 紋別店 / 美幌店 / 遠軽店 <https://netz-kitami.jp>

株式会社 小柳中央堂

<http://www.koyanagi-net.co.jp/>

〒090-0056
北見市卸町1丁目5番地1
TEL: 0157(36)7111(代)
FAX: 0157(36)7333

明日を拓く!



有限会社 中神土木設計事務所

代表取締役 中 神 拓

本 社 北見市寿町3丁目5の4
TEL(0157)25-2021 FAX(0157)61-0552
札幌営業所 札幌市北区北14条西1丁目2-5 三晃ビル4F
TEL(011)736-8612 FAX(011)736-8613

令和6年新年交礼会 (1/4) 会場はホテル黒部

当所の来年の新年交礼会は1月4日(木)午前10時からホテル黒部で開かれます。

ご出席を希望される方は、当日配布の「出席者名簿」作成のため、12月4日まで当所総務部にお申し込みください。参加料は1000円。会員の皆さまの申し込みをお待ちしております。(担当 総務部)

会員事業所限定 各種情報 メール配信

当所は、会員事業所限定サービスとして、会員事業所のHP紹介(当所HPにリンク)と、企業経営の関連制度や支援金情報など、各種情報のメール配信を無料で行っています。会社のPRや情報収集にお役立てください。(担当 瀧口花帆)

知財に関する無料相談会 次回は11月30日 要予約

当所と(独法)工業所有権情報・研修館北海道知財総合支援窓口共催の「知財に関する無料相談会」は、11月30日、北見経済センターで開かれます。予約が必要ですが、お気軽にご相談ください(Tel 23-4111)。(担当 古川佳佑)

情報処理技術者試験 秋期には47人受験

情報処理技術者試験(秋期)が10月8日、47人の受験により北見商科高等専修学校を会場に実施されました。当所は令和2年度、オホーツク管内で初めて同試験を受託し、以来、春期・秋期試験を重ねています。(担当 瀧口花帆)

新入会員紹介 ご入会ありがとうございます

(入会日 令和5・8/20～10/19)

- 日本生命保険(相)北見営業部
(楠木陽介さん、大通東1丁目12 日生北見駅前ビル4F、生命保険)
- セコム(株)北見営業所
(品川正博さん、北2条東1丁目1 カンテックビル2階、セキュリティ事業を中心に防災・メディカル・保険・地理情報サービス・BPO・ICT事業)
- ほけんの窓口北見三輪店
(都澤英誉さん、中央三輪1丁目371-8、保険代理店(生・損保))
- personal gym life with
(岩浅拓海さん、山下町4丁目4-12 ヴィラナリー北見1 103号室、トレーニング・栄養・ストレッチ指導)
- ナカジマ管機
(中島克之さん、北光444-16、管工事業)
- (株)セカンドレグ
(石下晋太郎さん、美山町南8丁目45-49、不動産業)
- 合同会社にここにこいちば七福神
(妻鳥悟さん、若葉1丁目5-4、海産物・農産物・冷凍食品・塩干物販売)
- (株)H.E エナジー
(瀬尾浩史さん、常盤町4丁目15-7、太陽光発電事業・製造・販売)



会 員 紹 介

会員増強運動中！
～非会員に入会をお勧めください～

整理・清掃業（遺品整理等）、相談支援事業

一般社団法人 シマエナガ

昨年4月に設立された一般社団法人シマエナガ（平塚拓哉代表理事）は、北見及び近郊を営業エリアに「爽活サービス」（遺品整理、生前整理、特殊清掃、終活相談等）と障がい児（者）に対する相談支援事業（並木町）を行っています。北見市出身の平塚代表理事（38）は葬儀関連企業に勤務したのち30歳のころ当時市内では珍しかった遺品整理業で起業。相談支援事業の管理者は社会福祉士などの資格を持つ同級生寺澤竜哉さんが務めています。昨年からは地域の生活支援の一環として、障がい児（者）の支援施設と連携し地域の清掃活動を重ねています。平塚代表理事は「今後ごみ問題や高齢社会でお役に立つ業務も加え、地域に愛される存在になっていきたい」と話しています。



北見市桜町5丁目62-2 TEL090-5950-7001

クリエイターが道東の理想を目指し、各種プロジェクト展開

一般社団法人 ドット道東



「一般社団法人ドット道東」（中西拓郎代表理事）は令和元年道東を拠点とするクリエイターが中心となり設立。本社所在地は中西代表（35）がUターンし居住する北見。体制は理事4人、職員4人。人口減少にあっても「理想を実現できる道東にする」とのビジョンのもと道東（オホーツク、十勝、釧路、根室）を基点としたブランディングやPR、ガイド本作成など、さまざまなプロジェクトを重ね地域情報を発信。ガイド本「.doto」の日本地域コンテンツ大賞地域創生部門最優秀賞受賞、求人情報メディア「#道東ではたらく」での47社49人の採用決定など実績も。届いた読者やクライアントの声を励みにする中西代表理事。「道東にゆかりのある若者を支えるため、地域に再投資してもらおうスキームをつくっていききたい」と抱負。

北見市中央三輪9丁目4-11 2階 TEL080-1878-6861

「会員紹介」に掲載ご希望の事業所は当所総務部（23-4111）宛ご連絡願います。（掲載：無料）

今後の予定

- ◆10日 オホーツク商工会議所経営指導員連絡協議会、専門家個別経営相談（17日・24日）
 - ◆13日 マル経審査会
 - ◆14日 道商連令和6年度予算確保に向けた中央要望
 - ◆15日 日商合同委員会（～16日）
 - ◆16日 北見ビジネスサポートセンター運営委員会
 - ◆21日 経営安定特別相談室道東地区連絡協議会、DX・BCP個別相談会
 - ◆22日 三役会、事業承継相談室
 - ◆23日 第18回北海道観光マスター検定試験
 - ◆30日 知財に関する無料相談会
-
- ◆1日 「がんばろう北見！」応援ホワイトイルミネーション点灯式、専門家個別経営相談窓口（8日・15日・22日）
 - ◆4日 複式簿記講習会【決算編】（～6日）
 - ◆6日 三役会、事業承継相談室（13日）、Chat GPT活用セミナー
 - ◆8日 オホーツク商工会議所専務理事会議
 - ◆19日 DX・BCP個別相談会
 - ◆28日 三役会、仕事納め

編集後記

健康的な生活習慣を意識し 健康に過ごして越年を

今年の秋は9月末まで気温が30℃あったと思ったら、10月には道内で初雪を観測しストーブを着火するなど、めまぐるしい気温の変化に体が追いつかず体調管理が大変です。季節の変わり目は、特に風邪やインフルエンザ等にかかりやすくなるので、いつも以上に注意が必要です。

風邪とは「急性気道感染症（急性上気道炎、急性気管支炎を含む）」。急性上気道炎は主に、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、のどの痛みといった症状があり、急性気管支炎は、咳や痰を強く訴えることが多く、どちらもウイルスが原因です。また、インフルエンザもウイルスが原因ですので、いずれもかからないようにするには、免疫機能が正常に働いている状態を維持し、ウイルスの侵入に備えることが重要です。

そのために意識するべきことは健康的な生活習慣。バランスの良い食事、適度な運動、塩分やアルコールを摂り過ぎない、体を冷やさない、十分な睡眠を心掛ける、ストレスをため込まないための気分転換などが大切。セルフケアとして粘膜免疫の活性を高める乳酸菌の摂取もお勧めです。

これらを意識しながら、これからやってくる師走を健康に過ごして、一年を締めくくりたいですね。